家庭数配布プリント

しゅうさい

令和元年１０月１８日
１１月号
ＮＯ　７
修斉小学校園だより

運動会ありがとうございました

９月２９日（日）、運動会が開催されました。今年は開催中に雨天になることも予想され、「天候悪化が予想される場合のプログラム」まで用意しましたが、一転本番は晴天に恵まれ、熱中症が心配されるほどの気温となりました。そんな中、子どもたちは練習の成果を発揮して演技・競技に励んだり、それぞれの役割を果たしたりすることができていました。これも保護者の皆様のご協力・ご声援のおかげと、感謝しております。ありがとうございました。

☆登校班話し合い

１０月７日（月）、体育館にて児童朝礼の後、「登校班話し合い」が行われました。これは、前期が終わり後期を迎えるに当たって、全校児童と園児が、各登校班ごとに分かれて、リーダーを中心に日々の登校について振り返り、反省点は改善していこうと話し合うものです。「列がバラバラになることがあるから、一列になって歩こう」「学年が離れてしまうことがあるから危ないね」「集合時刻が早過ぎるから修正しよう」など、各班ごとに課題を出し合い、今後のあり方について確認しました。

☆交通安全教室

１０月８日（火）、岸和田警察と市役所建設管理課及び３名の交通安全指導員をお招きして、「交通安全教室」が開かれました。まず２時間目は、幼稚園児と低学年児が、運動場に白線で書かれた模擬道路・歩道・横断歩道上を、車や自転車に気をつけて一人ずつ歩きました。信号を守ること、信号を待つときに道路に寄り過ぎないこと、歩道を歩くこと、歩道がなければ道路の右端を歩くこと、飛び出さずに左右を確認することなど、たくさんのことを体験を通して学ぶことができました。続く３時間目は、３～６年生児童が、主に自転車の安全な乗り方について体験する予定でしたが、雨天に見舞われ、体育館での講義となりました。自転車の点検や安全な乗り方について丁寧に教えていただきました。また、ＤＶＤを通して、「車の陰から子どもが飛び出すかもしれないよ」「停車している車のドアが急に開くかもしれないよ」など、普段の道路上で予測される危険について考えることができました。どんなときも、「自分の命を守るのは自分だ」という意識を持つことを学びました。

☆楽しい体育教室

１０月１１日（金）、大阪体育大学准教授の小林先生と４人の大学生をお招きして、１～３年生それぞれの学級を対象に、体育「体つくり運動」の授業をしていただきました。これは、「大学・スポーツ団体と連携した外部講師派遣」というプロジェクトの一環で、子どもたちに運動やスポーツが「楽しい・好き」になってもらうと同時に、教員の指導力向上を図るために、“運動のプロ”を学校に派遣していただくというものです。小林先生の軽快で工夫いっぱい、かつ計算され尽くされた指示やプログラムによって、子どもたちは楽しく夢中になって体を動かしていました。４人の大学生たちのサポートもお見事でした。

４～６年生についても、１０月１８日（金）に同様の授業が行われます。

☆逆上がり集中指導

１０月１５日（火）～１８日（金）まで、ロング休憩に「逆上がり集中指導」が開かれています。これは、低学年で鉄棒運動に苦手意識を持っている児童を対象に、教師や体育委員会児童の補助のもと、自主的に逆上がりができるようにがんばろうという試みです。参加した児童たちは、それぞれ自分に合った補助器具を使いながら、懸命に取り組んでいました。